



にいいみ

市議会だより

2022年11月

第19号

新見市議会広報紙 9月定例会

美術館の秋

撮影者：田原みわさん
(高尾)

目次

- ② 9月定例会審議内容・
9月定例会審議結果
各委員会報告
- ③ 一般質問
- ⑦ 議長等の活動報告・
12月定例会(予定)
- ⑬ にいみんの議会Q&A・
にいみ市議会だよりの
表紙写真を募集します・
編集後記
- ⑭

令和4年9月 定例会審議内容

令和4年9月新見市議会定例会は、8月29日から9月27日までの30日間開催され、次の議案について審議しました。

- 「令和3年度新見市一般会計歳入歳出決算」など、決算10件
- 肥料高騰対策や畜産飼料高騰対策などの支援金事業を含めた「令和4年度新見市一般会計補正予算（第4号）」など、予算8件
- 「新見市別所アウトドアスポーツセンター条例の一部を改正する条例」など、条例6件
- 「人権擁護委員の候補者の推薦について」の人事1件、その他の議案4件

なお、「令和4年度新見市一般会計補正予算（第5号）」については、レストランしんごう外トイレ撤去工事に係る施設維持修繕工事費170万円の予算執行を凍結することを条件とし、原案のとおり可決しました。

令和4年9月 定例会審議結果

●議案の部

条 例	6件すべて原案可決	決 算	10件すべて原案認定
予 算	8件すべて原案可決	人 事	1件原案同意
その他議案	4件すべて原案可決		

●議案に対して賛否が分かれたもの

		議席番号																
議案番号	議員名 議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
		土屋 将	林 司朗	峠 田一也	仲 田芳人	西 川照雄	岡 崎裕生	古 川英明	宮 本英基	岩 田秀之	藤 澤正則	林 光 和	塩 飽満路	橋 本亨子	榎 日出男	小 河俊文		
決算第1号	令和3年度新見市一般会計歳入歳出決算	○	欠	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		

※「○」は賛成、「×」は反対。「欠」は欠席。議長は表決に加わっていません。

各委員会報告

消防総務委員会 常任委員会

育児休業等に関する 条例改正案などの 2議案を審査

9月定例議会中、9月9日に本委員会を開催し、付託された議案等の審査を行いました。

付託事件の審査

●条例第24号 新見市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

●議案第7号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

以上2件の議案について、各担当課からの提案説明を受け審査を行いました。

付託された2件の議案については、十分な質疑を行った結果、反対の意見はなく原案のとおり可決することに決定しました。

報告事項について

執行部からの報告について、審議しました。主な報告の内容は次のとおりです。

●災害協定について：西日本電信電話会社及び公益社団法人岡山県柔道整復師会と本市との間で、災害協定を締結した。

●お出かけ市長室及び市長とフリートークの実施について

●新見公立大学の令和3年度事業実績に関する評価結果について

●新見公立大学の大学院設置認可について

●新見市総合計画等の外部評価について

●地域運営組織の設立について

●地域おこし協力隊活動報告会について

●令和4年度新見市滞納対策特別本部の活動について

●令和4年度事務事業評価結果について

●キャッシュレス決済導入事業について
●第50回全国消防救助技術指導会の結果について

調査事件について

本委員会に関わる調査案件について、各委員が質疑を行いました。主な質疑と答弁は次のとおりです。

●委員問 新見公立大学及び新見市移住交流支援センターの運営について、前年度決算書の提出を求める。

●答弁 資料が整いしだい、各委員へ提出する。

●委員問 防災マップケースに、記入し易くするための氏名欄のシールについて、全世帯に配布はできないか。

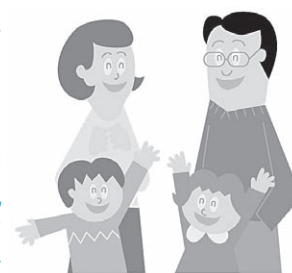
●答弁 必要な方には、市民センターや公民館を通じて配布する。

●委員問 ふるさと納税について、本市から他市への寄付額は。

●答弁 令和3年中では、2852万円（405人）が他市への寄付額となる。本市も積極的にふるさと納税を募集していきたい。

●委員問 本市ホームページについて、もっと見やすくできないか。

●答弁 DXアドバイザーからも助言をいただき、市民の関心の高いものを上にレイアウトするなど、見直しを考えている。



●委員問 ふるさと納税や移住定住についてホームページなどを通じた広報はできないか。

●答弁 来年度に向けて、YouTube動画などにより広報していく計画を進めている。

●委員問 ふるさと回帰支援センターとの連携に関する情報。

●答弁 9月25日に行われる第18回ふるさと回帰フェア2022には、本市職員も出向いてブースでの呼びかけを行う。移住定住について、しっかり広報していきたい。

文教福祉 常任委員会

教員住宅2か所の 廃止について審査

文教福祉常任委員会を9月12日に開催し、付託された議案等の審査を行いました。

付託事件の審査

●条例第25号 新見市教員住宅条例の一部を改正する条例

現在新見市にある教員住宅4か所（大佐・新郷・神代・本郷）の内、大佐教員住宅と神代教員住宅の2施設の老朽化が著しく、今後の入居も見込めないことから、当該施設を廃止する条例改正。

慎重に審査した結果、原案のとおり可決することに決定しました。

報告事項について

●市街地循環バス「ら・くる」との利用促進について

運行開始10周年を迎え、9月17日に無料運行を実施し、今後の利用促進を図っていき

●新型コロナウイルスワクチン接種について

5歳から11歳の子どもの3回目接種については、順次接種券を発送中で、接種医療機関は新見中央病院のみの予定。また、オミクロン株対応ワクチンについては、速やかに接種が開始できるよう準備中。

●新見市健康増進施設「げんき広場にいみ」指定管理者の公募について

指定管理者の公募を9月5日から開始している。厳しい運営状況にあるが、市内唯一の健康増進施設で、市民の健康増進、介護予防の拠点施設のため、今回から年額1000万円を上限に指定管理料を設定し公募。



▲げんき広場にいみ

●その他、「岡山県JR在来線利用促進検討協議会の開催」「住民税非課税世帯への臨時特別給付金5万円」「フッ化物洗口事業の進捗状況」「第35回新見市しんこう湖畔マラソン大会の開催」等の報告がありました。

調査事件について

●委員問 げんき広場にいみの改修内容や改修期間、指定管理料についての考え方について説明を求めます。

【答弁】 改修工事の内容は、主には屋内プールの屋根や配管の更新が中心となる。施工は少なくとも6か月以上要すると考えられるが、今年度は営業をしながら工事準備を行っていく。指定管理料については、これまでの差引収支の実績を算定し、単年度収支不足分として設定した。

●委員問 保護者へのコロナ

対応等の連絡をする場合、思誠小学校のような大きな学校においては、電話が2回線では不足するのではないかと。

【答弁】 新見第一中学校と思誠小学校には不便をかけてい

る。改善策として、保護者へ一斉メール配信をするなどの対応をとってもらっている。

●委員問 職員のJR利用促進及び3人1組の利用促進策の状況はどうか。

【答弁】 536人余りの市職員の内、JR利用可能者が120人程度で、現在協力している職員は27人である。再度呼びかけ、利用人数を増やしていきたい。また、3人グループの利用促進策には、24人72人から応募があった。

産業建設 常任委員会

新見市別所アウトドアスポーツセンター 条例の一部を改正する条例を可決

産業建設常任委員会を9月13日に開催しました。今定例会の産業建設常任委員会に付託された事件は、条例4件、議案1件の計5件でした。各議案とも執行部から詳細な説明を受けた後、議案内容を精査した結果、すべて原案どおり可決することに決定しました。

各議案は、次のとおりです。

付託事件の審査

- 条例第26号 新見市別所アウトドアスポーツセンター条例の一部を改正する条例
 - 条例第27号 新見市建築基準法施行条例の一部を改正する条例
 - 条例第28号 新見市建築確認事務等手数料条例の一部を改正する条例
 - 条例第29号 新見市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例
 - 議案第8号 道路管理の瑕疵に係る事故の和解及び損害賠償額を定めることについて
- このうち、条例第26号についてはキャンペーン場の整備に伴い、利用料金の改定を行ったもの。議案第8号については、損害賠償額が、市長の専決処分事項に関する基準額を超えていたことから、議会の議決を要する内容のものでした。

報告事項について

- 商工観光課
- ・ 新見土下座まつり（10月15

日）外1件

● 農業畜産振興課

- ・ 第12回全国和牛能力共進会鹿兒島大会（10月6日～10日）
- ・ 千屋牛教育ファーム体験事業 市内4小学校で実施予定（10月28日まで）外2件

● 林業振興課

- ・ 新見地区木材まつり展示会（10月21日）外1件

● 上下水道課

- ・ 上下水道料金の改定について

● 大佐支局

- ・ 大佐ふるさとまつり（11月6日）

● 神郷支局

- ・ 第34回神郷ふるさと祭（10月23日）

調査事件について

- 委員問 いぶきの里スキー場の決算資料の提出ができないのか。

● 答弁

- 決算資料については、関係部局とも諮り、次回の委員会に提出したい。

● 委員問

- 市道に関して、通行止めめの路線があるが、今後の方針を尋ねる。また、通行止めとなっている路線について

ての資料の提出を求める。

● 答弁

- 市内の通行止めめの路線について今後の対応を検討しているところである。資料については、次回の委員会に提出する。

決算委員会 常任委員会

令和3年度決算と
令和4年度補正予算を審査

- 予算決算常任委員会を8月29日、9月14日・15日・27日に開催し、9月議会に上程され付託された20議案を審査しました。

付託事件の審査（決算）

- 決算第1号 令和3年度新見市一般会計歳入歳出決算
- 決算第2号 令和3年度新見市診療所特別会計歳入歳出決算
- 決算第3号 令和3年度新見市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 決算第4号 令和3年度新見市介護保険特別会計歳入歳出決算

● 決算第5号 令和3年度新見市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

● 決算第6号 令和3年度新見市観光事業特別会計歳入歳出決算

● 決算第7号 令和3年度新見市豊永財産区特別会計歳入歳出決算

● 決算第8号 令和3年度新見市萬歳財産区特別会計歳入歳出決算

● 決算第9号 令和3年度新見市水道事業会計の決算について

● 決算第10号 令和3年度新見市下水道事業会計の決算について

以上10件を審査し、決算第1号については、賛成者多数で、原案のとおり認定し、決算第2号から決算第10号までの9議案については、全会一致で、原案のとおり認定することに決定しました。

付託事件の審査（議案）

- 議案第9号 令和3年度新見市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 議案第10号 令和3年度新

見市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

慎重審査の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

付託事件の審査（予算）

●予算第23号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第4号）

肥料高騰対策支援事業として、肥料価格の高騰などにより生産コストが上昇している水稻農家に対して、営農継続に必要な肥料購入費の一部を支援。営農計画に基づく作付面積10[㍎]あたり3千円を支援し3500万円を追加。

畜産飼料高騰対策支援事業として、飼料価格が高騰し、経営に大きな影響が出ている畜産農家に対して、飼養頭数規模に応じて飼料購入費の一部を支援。飼養頭数100頭未満の場合は一頭あたり1万円を支援し、計1620万円を追加。

オリジナルICOCA（イコカ）地域限定ポイント付与事業として、全市民を対象に配布する市オリジナルICO

CAを活用し、当初計上した地域ポイント5千ポイントに3千ポイントを上乗せし、9350万円を追加。



▲新見市オリジナルICOCA

●予算第24号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第5号）

げんき広場にいみ改修事業として、健康増進施設「げんき広場にいみ」の大規模改修では、プール屋根、給湯配管、照明の更新など1億5669万3千円を追加。

●予算第30号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第6号）

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業として、特に家計への影響が

大きい低所得者世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付する。対象世帯見込数約4200世帯で2億1680万円を追加。

新見千屋温泉露天風呂屋根改修事業では、台風11号の影響により、露天風呂の屋根柱が折れ屋根が倒壊したため、再整備を行う予算として1160万円を追加。

可決することに決定した令和4年度新見市一般会計補正予算（第5号）では、歳入歳出に16億2809万円、令和4年度新見市一般会計補正予算（第6号）では、2億2840万円をそれぞれ追加し、予算を273億2036万円とした。

予算第24号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第5号）については、レストランしんごう外トイレ撤去工事に係る施設維持修繕工事費170万円について、十分な調査研究が必要であり、この170万円の予算執行を凍結することと条件とし、全会一致で原案どおり可決することに決定しました。

新見駅周辺地域のまちづくり特別委員会

特別委員会を解散

新見駅周辺地域のまちづくり特別委員会を9月20日に開催し、総合政策課より学生アパート1階部分のNIU新見駅西サテライトの利用状況の説明がありました。

また都市整備課からは、「新見駅周辺まちづくり基本構想」及び、基本構想をもとに実行計画を作成して行く旨の説明がありました。

今回の委員会をもって本委員会を終了し、今後の実行計画の審議については各常任委員会でも継続して行く旨が全会一致で承認されました。

各常任委員会においても継続して、市民の皆様の立場に立った賑わいのある新見駅周辺整備の実現に向けて、引き続き調査研究を続けていきます。

一般質問

※質問した議員が
自ら原稿を執筆
しています。



はやし しろ
林 司朗
議員

正田地区複合施設建設事業 について

問 第3次総合計画の実施計画書の予算変更理由と、内容、実施状況は。

答 当初、地質調査費等の200万円を概算事業費として組んでいたが、施設の必要性などの検討を優先すべきとの判断から、先進地視察費などの経費として30万円を予算化し計画書の修正を行った。実施状況については、市内の体育施設の利用状況の把握や、視察先の選定等を行っている。

問 憩いとふれあいの公園と一体化した屋内体育施設の必要性についての考えは。

答 屋内体育施設の内容、規模が検討されていないので答弁できないが、一体化されれば、効果は少なからずあると考える。地域の施設状況、市内のスポーツ人口を調査しながら考えていく。

正田地域からの屋内体育施設の要望についての対応は。

答 正田地域からは正田小学校閉校以来、幾度となく施設整備の要望を受けており、気持ちは十分理解している。担当部署に調査を進めるよう指示しており、出来るだけ早い時期に市としての考えを示せるよう検討を進めている。

中学生への新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種について

問 中学生へのワクチンの休日集団接種の実施は。

答 休日の集団接種は対象者数も少ないことから、現在は予定していない。

中学校の休日部活動地域移行について

問 現在の市の取組状況は。

答 国から少子化や専門的指導ができる教員の減少を理由に、学校主体の部活動を地域主体の文化スポーツ活動へ移行する考えが示されている。令和5年度から令和7年度を改革集中期間と定めており、学校関係者、スポーツ団体代表者による検討会議を開催している。市の実情に合った、持続可能な中学生の文化スポーツ活動の場が整備できるよう検討していく。



なかだ よしと
仲田 芳人
議員

岩山駅舎、野馳駅舎を国登録有形文化財に

問 岩山駅は昭和4年、野馳駅は同5年に開設された。当

時の姿を今に留める両駅舎の国の登録有形文化財(建造物)登録を目指してはどうか。

答 建設後90年以上経過し、駅舎として長く利用されてきた。登録の要件を満たしており、国登録の文化財にふさわしい。(文化庁への)意見書を前向きに検討したい。



▲哲西町畑木にある野馳駅舎

山田方谷顕彰連絡会拡大とフレーム切手企画発行を

問 行政連携組織「山田方谷顕彰連絡会」を県下ゆかりの自治体に拡大しては。また、拡大連絡会で方谷さんの「フレーム切手」を企画発行しては。

答 方谷さんの精神を広め、大河ドラマを実現するには、様々な形でのPRが必要と思

っている。連絡会の自治体拡大、切手企画とも現会員の高梁市、真庭市の意向を今議会終了後に確認し、それを踏まえて対応していきたい。

歴史資料博物館整備の考えは

問 昨年9月「あらゆる面から検討」とした本市の博物館整備について、教育委員会が施設整備の考え方を示すべきではないか。

答 現在、様々な歴史資料を調査しており、収蔵展示施設の整備は引き続き研究していく。新見市文化財保存活用地域計画策定協議会の本格検討はこれからだが、施設整備は教育委員会が検討するテーマと考えている。



▲弘法大師・空海座像



ふじさわ まさのり
藤澤 正則
議員

戎市政全般の施策進捗について

問 米価は、1万1100円と示された。「米づくり応援特別支援金事業」を本年度も実施すべき状況と思うがいかがか。

答 本年度は、「肥料高騰対策支援事業」を実施、米価低迷に起因する次期作付け支援は、状況をみながら判断する。

問 「明日の新見高校を考える会」の運営状況と新見高校への志願率の推移。市内高等学校通学支援策の現状と評価は。

答 現在まで10回開催、今年度は拡大事務局会議にて魅力化や支援策を協議している。進学率は、令和2年入試で53・7%、令和3年62・6%、令和4年55・2%となった。本市独自の市内高等学校

生徒通学費助成事業の令和3年度交付状況は、241件270万2548円を助成。その評価のため、今年度アンケート調査実施を考えている。

問 アンケートの対象者は生徒か否か。

答 生徒と保護者を対象したい。

問 本市スクールバスの保護者等の意向や今後の運営改善の有無について。

答 市政懇談会においてスクールバスの運行に対しご意見があった。地域公共交通との連携強化の観点から検討し、令和5年度の運行に反映できるように制度の見直しを指示している。

問 公約に掲げた取組の現状報告を求める。

答 「公用車の通勤廃止」については、公務についての確認や市政についての熟考、安全確保の観点から本年4月以降は、送迎による通勤とした。

問 令和3年度決算の繰越金の一部を「災害対応準備基金」として積み立てることはいかがか。

答 創設に向けて検討する。

問 JRローカル線の本市が求める将来の運営の姿、利用促進策は。

答 国・県と連携し地域活性化の観点から現在路線を維持して貰いたい。二次交通の改善やグループでの利用促進事業を実施、県境鉄道サミットの開催を予定している。



おかざき ひろあき
岡崎 裕生
議員

JRローカル線利用促進

問 JR西日本に対してどのような要望を行っているのか。

答 新見駅のバリアフリー化やICOCA対応駅の拡大、井倉駅のトイレ改修、芸備線の増便・ダイヤ改正等を要望してきた。

問 JR利用促進を図るため、沿線住民へのアンケートや実態調査は行われているのか。

答 JRと情報を共有しているので、市独自の調査はしていない。必要な視点に鑑み要望を検討したい。

新見市版地域共生社会の構築

問 新見市版地域共生社会の将来ビジョンについてどのようなゴールを描いているのか。

答 将来にわたって持続できる地域社会の実現に向け、基盤となる地域運営組織設立を目指している。

問 新見市版地域共生社会構築が完結する時期は、いつ頃を目途としているのか。

答 計画の終期は定めていない。

問 持続可能な地域運営組織の規模についての考えは。

答 大字や旧小学校学区、公民館、市民センターの区域を単位としている。

問 市民活動を支援するためには人件費や運営費に関する制度設計が必要になるのではないか。

答 新見市小規模多機能自治一括交付金は、役員等事務報償費配分額や運営経費配分額

を基本としてその他経費を加え算定している。

農業振興

問 離農する農業者が出てきている。農業ビジョンを策定し、具体的な施策で早期に持続可能で安定的な農業経営を実現させることが必要ではないか。

答 農業を取り巻く環境は、担い手不足や資材・肥料の高騰、米価低迷で厳しい状況にある。意見を聞き、既存の計画を精査しながら進めたい。



SDGsの理念共有

問 本市の実態と将来ビジョンに基づいた目標を設定し、これを実践することではじめてSDGsの理念を共有できるのではないか。

答 第3次新見市総合計画の達成がSDGsの理念実現につながるかと考えている。



つちや すずむ 将
土屋 議員

障がい者への就労支援について

問 本市の障がい者の雇用状況は。

答 市役所での雇用者数と雇用率は、

令和2年度12人（2・74％）

令和3年度14人（3・0％）

令和4年度8人（1・53％）

令和4年度は、法定雇用率

（国・地方公共団体）2・6％

に達していない。

また、ハローワーク新見で

把握している状況としては、

障害者雇用率達成義務を課し

ている企業と雇用率は、

令和元年度19社（1・41％）

令和2年度18社（1・52％）

令和3年度20社（1・75％）

雇用率は年々上昇しているが、

法定雇用率（民間企業）2・3

％に達していない。

問 障がい者が就労する就労先の会社・事業所に、就労するときに留意することがまとめられた本市独自の冊子を作成して、啓発のために、配布してはどうか。

答 啓発のためにも冊子の作成を検討したい。

コロナ禍による飲食店への支援について

問 コロナ第7波による、本市の飲食業界への影響をどのように考えているか。

答 時短要請や強い行動制限はないが影響が及んでいると推察している。

問 飲食店への新たな支援を考えているか。

答 新たな支援として、地域ポイント8千ポイント（8千円相当分）を付与した新見市オリジナルICOCAの発行を準備している。既に市内飲食業者からも加盟店登録してもらっており、飲食業界だけでなく、様々な企業の支援につなげたい。



こがわ としふみ
小河 俊文
議員

新見ふるさとまつりについて

問 本年5月23日に開催された、新見ふるさとまつり振興会の総会に於いて、会の解散が決議されました。新聞報道等により『新見ふるさとまつり』が47年の歴史に幕、との報道を受け、『新見ふるさとまつり』の存続を願う市民有志で『新見ふるさとまつり準備会』を結成し、8月20日に御殿町センター周辺において本年度の新見ふるさとまつりが千人を超える来場者により盛大に開催されました。この市民有志による『新見ふるさとまつり』への市長、副市長の感想は。

答 (副市長) 当日私は一市民として家族5人で祭りに参加した。多数の市民が集まり、かつ加藤厚生労働大臣も参加

されることから多少の混乱は予想していたが、運営スタッフの適切な誘導や声掛け、市民一人ひとりの節度ある行動により、家族全員が安心して楽しむことができた。短い準備期間にかかわらずこのような祭りを実施された皆様のご努力や行動力に感銘を受けた。(市長) 今回御殿町センター周辺において行われた新見ふるさとまつりについては、市内有志の皆様で組織された新見ふるさとまつり準備会が中心となり開催されたまつりで、市民パワーを感じるとともに地域振興にもつながる喜ばしいことと考えている。市内各地域で市民の皆様が主体となつて取り組んでいるまつりについては、引き続き支援をしていきたいと考えている。



▲御殿町センターの周辺で開催された新見ふるさとまつり

新型コロナウイルス感染症対策について



はしもと きょうこ
橋本 亨子
議員

問 高齢者施設の従事者や入所者を対象に集中検査の実施をすべきではないか。

答 県がキットを配布し、週2回実施。市としての検査は考えていない。

問 濃厚接触者となった市民や医療・介護・福祉事業所の従事者に対し無料でPCR検査が受けられるようにするべきではないか。

答 県が不安のある方への検査は実施しており、市としての無料は考えていないが、市長会を通じて無料検査の要望をしている。

問 自宅療養を余儀なくされた場合の食料や物資類の提供はどのように行われているか。

答 配送サービスは、チラシやショートメールなどで知ら

せている。高齢者へは希望の有無を確認し、市に相談があれば丁寧な対応をしている。



公共交通の充実について

問 千屋地域の乗合タクシーの実証運行の結果と実証後のアンケート結果はどうか。

答 延べ180人の利用があり、「自宅まで送迎してくれる」(69%)、「外出の機会が増えた」(36%)で好評価だった。

問 市内全域を対象に、ドアツードアの移動手段を早急に実施すべきと思うが、格差を解消するためにタクシー券の発行をしてはどうか。

答 計画は市全域を8エリアに分け、乗合タクシーや路線バスなどを組み合わせることで地域ごとに利用しやすい体系をつくる。タクシー券の発行はさまざまな施策の一つとして検討していく。

石蟹駅を無人化にしない取組について

問 石蟹駅を無人化にする話
が持ち上がっていると聞くと、
利用者の利便性を維持するた
めに無人化にしないよう要請
すべきではないか。

答 令和2年8月に話があり、
これまで2回にわたり延期し
てきたが、ICOCAを導入し
た事で委託業務を終了する
との通知を受けた。JR西日
本へは利用者が不便を感じな
い配慮を求めている。駅舎は
現状のまま維持していく。



西川 照雄
議員

**主要地方道新見日南線の通
行止めにおける迂回路の安
全確保について**

問 この路線の通行止めとな
る基準は、どのようなものか。

また、今年度の通行止めの回
数と過去5年間の通行止めの
回数と期間はどれくらいか。
1回あたりの期間はどれくら
いになるのか。

答 通行止めとなる基準は、
時間雨量35ミ、連続雨量15
0ミで通行止めとなる。今年
度8月末の時点で、2回の通
行止め、過去5年間では13回
で、307時間に上る。1回
あたりの期間は、約24時間と
なっている。

問 市は、通行止めの情報を
どのように周知しているのか。
また、大型車等の交通規制に
ついて別途広報しているのか。

答 県からの情報を告知放送
や市ホームページ、新見まち
ナビなどで周知している。ま
た、道路規制情報提供システ
ムで新見警察署やバス会社、
トラック協会などに情報提供
がなされている。

問 迂回路となる市道奥田井
屋線や市道中田井屋線の舗装
状況について、どのように対
応するのか。

答 路面状況は把握しており、
市道奥田井屋線については、
既に舗装工事の発注をしてい

る。

問 防災重点農業用ため池で
ある中ノ沢池の安全性は、確
かめられているのか。

答 国のため池一斉点検実施
要領に基づく、点検・調査の
判定結果から、豪雨による決
壊の危険性は低いと判断して
いる。

意見 昨今の気象環境から、
ため池にも、監視カメラや水
位計の設置の必要性を指摘し
ておく。



▲神郷油野にある中ノ沢池

問 防災マップを活用した迂
回路マップの作製や通れるマ
ップの導入の考えはないか。

答 異常気象時には、随時状
況が変化することから、混乱
を招く恐れもある。このこと
から、いずれも現実的に作製
や導入は、困難であると考え
る。



嵯田 一也
議員

畜産振興について

問 第12回全国和牛能力共進
会（鹿児島大会）への本市の
出品状況と、当大会において
の千屋牛のPRはどのように
行うのか。

答 岡山県代表21頭のうち、
新見市からは7頭が出品され
る。会場では、千屋牛振興会
と連携して、新たに作成した
パンフレットやクリアファイ
ルなどのグッズを配布して千
屋牛をPRする予定である。

問 過去3年間の市内の和牛
飼養状況はどうか。

答 飼育農家戸数、子牛を除
いた繁殖牛と肥育牛の飼育頭
数は、令和元年度は67戸25
79頭、令和2年度は62戸
2536頭、令和3年度は62
戸2497頭である。

また、肥育牛の出荷頭数は、
令和元年度721頭、令和2

年度750頭、令和3年度678頭である。

問 千屋牛増頭奨励金交付要綱の見直し状況は。

答 新見市和牛改良組合と情報交換の中で、自家保留牛も対象に加えてほしいとの意見を聞いており、現在、制度設計を検討している。

林業振興について

問 森林資源の持続的利用についてどのように推進されるか。

答 「伐つて・使つて・植えて・育てる」この森林サイクルを取る事が最重要課題である。本市では森林環境譲与税を活用した森林整備や木材利用促進など、必要な事業を林業関係者と連帯して推進する考えである。特に、皆伐後の再造林は林業を継続する上で重要だと認識している。



問 担い手育成を進める意味でも、林業関係者組織を一本化する考えはないのか。

答 本市が事務局を持つているバイオマス協議会と林業担い手対策協議会は改編を考慮しており、行政、森林組合、素材生産者など林業関係者で構成する「未来へつなぐ新見の林業会議」を10月に設立する予定である。



ふるかわ ひであき
古川 英明
議員

蜂の巣の駆除について

問 蜂の巣の駆除に関する市役所への問い合わせは何件程度で、どのような対応をしているか。また、市民の生活安全や命を守るため、蜂の巣の駆除に対する補助金制度の創設はできないか。

答 駆除に関する問い合わせは、例年30件ほどあり、対応

可能な市内の駆除業者を紹介している。県内15市が本市と同様な対応をしているが、本年度、赤磐市が唯一駆除に要した費用に対する補助制度を創設した。本市においても、市民の安全安心のため、前向きに検討したい。

千屋乗合タクシー実証運行結果を受けて、今後の公共交通や移動支援の在り方について

問 10月から開始される実証運行を拡大した意図と新地域の選定理由は何か。

答 選定した神郷地域は、バス停から離れた地域に住む人口が多く、千屋地区とも接しているため、一体的に運行可能なため対象地域とした。

問 実証運行は今回が最終か。

答 今回は運航日を増やしたり、乗り継ぎを便利にするなどの改善を行い、半年間実施する予定である。アンケート等で課題把握や評価を行い、できるだけ早期に本格運行に移行したい。



▲千屋・神郷乗合タクシー

問 今後の公共交通や高齢者等の移動支援をどう確保するのか。

答 乗合タクシーや路線バスなどを組み合わせ、地域ごとに利用しやすい、持続可能な地域公共交通の実現に取り組みたい。市街地を運行するバスの拡充、市全域でタクシーの助成等を検討したい。

【その他の質問項目】

●耕作放棄地対策について

これ以上耕作放棄地が増えないよう対策の充実を求めた。

●学校における夏季休業明けの新型コロナウイルス感染症対策及び対応について

継続しているコロナ禍でも、児童生徒が安全に、学校生活が送れるよう求めた。

議長等の活動報告

7月4日	新見地区老連会長杯グランドゴルフ大会開会式に出席〔議長〕 哲多認定こども園建設工事安全祈願祭に出席〔正副議長〕	8月22日	議会運営委員会 議会広報特別委員会
6日	新見市民生委員・児童委員協議会総会に出席〔議長〕 議会広報特別委員会	26日	介護老人保健施設等管理運営委員会に出席〔議長〕
8日	新見市環境衛生協議会総会に出席〔議長〕	28日	新見市ソフトボール協会会長杯男子ソフトボール大会開会式に出席〔議長〕
9日	きらめき健康福祉まつりに出席〔議長〕	29日	9月新見市議会定例会本会議(開会)
11日	備後地区建設促進協議会総会に出席(福山市)〔議長〕	30日	大規模災害時の避難所における人的支援に関する協定調印式に出席〔議長〕
12日	主要地方道新見勝山線整備促進期成会・備北新線整備促進期成会合同総会に出席〔議長〕	31日	新見市畜産共進会に出席〔議長〕
13日	主要地方道新見日南線及び一般県道神戸上新見線整備促進期成会総会に出席(日南町)〔副議長〕	9月6日	本会議(一般質問)／議会運営委員会
16日	紙の魔術師 太田隆司ペーパーアート展開会式に出席〔議長〕	7日	本会議(一般質問)
19日	議会広報特別委員会	9日	総務消防常任委員会
24日	御殿町天神夜市に出席〔副議長〕	10日	大正の夢 秘密の銘仙ものがたり 桐生正子着物コレクション展開会式に出席〔議長〕
25日	道路整備促進期成会の岡山県土木部への要望活動(岡山市)〔議長〕	12日	第12回全共に係わる出品者結団式に出席〔議長〕 文教福祉常任委員会
29日	議会運営委員会	13日	産業建設常任委員会
8月1日	総務消防常任委員会	14日	新見公立大学大学院改組の認可に係る記者発表に出席〔議長〕 予算決算常任委員会
2日	文教福祉常任委員会	15日	予算決算常任委員会
3日	道路整備促進期成会の中国地方整備局への要望活動(広島市)〔議長〕	17日	F A N 2022に出席〔議長〕
5日	道路整備促進期成会の国土交通省への要望活動(東京都)〔議長〕	20日	新見駅周辺地域のまちづくり特別委員会 予算決算常任委員会でレストランしんごう外トイレ視察 議会改革推進会議
9日	横田新見間道路改良整備促進期成協議会の会計監査〔議長〕 産業建設常任委員会 (千屋温泉・スキー場を現地視察)	21日	議会広報特別委員会
18日	岡山県市議会議員研修会(オンライン開催)〔議長ほか〕	26日	交通安全街頭査察に参加〔議長〕 全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会準優勝報告会に出席〔議長〕 第43回新型コロナウイルス感染症対策本部会議に出席〔議長〕 議会運営委員会
20日	新見市戦没者追悼式出席〔正副議長〕 新見ふるさと祭りに出席〔議長〕	27日	議員全員協議会／本会議(閉会)

21日 (水)	20日 (火)	19日 (月)	16日 (金)	15日 (木)	14日 (水)	13日 (火)	12日 (月)	9日 (金)	8日 (木)	12月 7日 (水)	11月 29日 (火)
閉会 本会議	議会運営委員会	委員会(予備日)	議会広報特別委員会	予算決算常任委員会	産業建設常任委員会	文教福祉常任委員会	総務消防常任委員会	本会議(予備日)	本会議・一般質問	本会議・一般質問・ 議会運営委員会	開会 本会議

12月定例会(予定)

議会Q & A

どーみんの



Q ホームページで会議録は見えるの。

A はい。見ることができます。新見市ホームページの『ホーム→行政・議会→新見市議会→会議録検索』から過去の市議会での議員の発言を見ることができ、平成17年以降の本会議の会議録が登録されています。

検索では、「発言者は誰ですか」や「定例会or臨時会」、「いつの会議ですか」を指定して、文書を絞り込むこともできます。

新しい会議録が追加されるまで、本会議の終了後2か月〜3か月程度かかります。



▲このQRコードから新見市ホームページ内の会議録検索ページへ移動できます。

にいみ市議会だよりの表紙写真を募集します

にいみ市議会だよりの表紙写真を募集します。(縦写真)

応募者ご本人が新見市内で撮影された写真のうち、未発表のものが対象です。

にいみ市議会だより発行の5月、8月、11月、2月の1か月前を締切とし、1人5点以内とします。

▼応募方法

①応募者の氏名、②住所、③電話番号、④撮影場所を明記のうえ、写真のデータ(8MB以内)をメール：「gikai@city.niimi.lg.jp」までお送りいただくか、写真やデータ等を、〒718-8501 新見市新見310-3 新見市議会事務局までお送りください。

▼注意事項

- ・表紙写真に採用された方にはご連絡を差し上げます。
- ・ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関しては、応募者ご本人よりご確認ください。これらのトラブルには新見市議会は一切の責任を負いません。



ご意見・ご提案は

新見市議会事務局内
議会広報紙編集係

〒718-8501
新見市新見310-3
電話 0867-72-6151
FAX 0867-72-6183



メール
gikai@city.niimi.lg.jp

新型コロナウイルス感染症が、なかなか収まる気配を見せない中、この夏から秋にかけて「3年ぶりに」という言葉をよく耳にしました。各地で、久しぶりに、夏祭りや催し物が開催され、地域に活気が戻ってきました。一方で、経済は、まだまだ大変な状況にあるようです。

このような中、コロナ対策として、運輸、交通、農業などの分野に対して物価高騰対策支援や生活緊急支援対策の補正予算を決定しました。少しでも早く、平穏な日々が戻ってくるよう願うばかりです。

さて、今回の市議会だよりから、表紙の写真が一般公募になりました。少しずつでも応募作品が増えればと願っています。編集委員一同、皆さんの応募をお待ちしていますので、よろしく願います。(林 司朗)

編集後記